



事業報告 1

『中信ビジネスフェア 2011』 知恵産業融合センターが出展しました！

10月19日(水)・20日(木)の2日間にわたり京都府総合見本市会館(パルスプラザ)において開催された、「中信ビジネスフェア 2011」に、知恵産業融合センターから、ご支援している企業様をメインにして出展しました。



●(株)中川パッケージ様
「キュービックフローター」

“支援の見える化”

今年も 200 社以上の企業等が出展され、活気のあるフェアでした。知恵産業融合センターは、“支援の見える化”をコンセプトに、ご支援しております企業様をメインにして、高さ2mにもなるひときわ目を引く展示を行いました。

出展頂いたのは、株式会社中川パッケージ様、Cool Kyoto 様、KYOTO CARBON TEXTILE PROJECT 様、手作市場様です。

何でも浮かせてディスプレイできるパッケージ(キュービックフローター：(株)中川パッケージ)はやはり来場者の目を引き付け、多くの方の足を止めてご覧いただくことができました。

各支援企業様は、ブースに来て下さった異業種をはじめ多くの方々と個別にお話しされ交流を深められていました。支援企業様と共に作り上げた今回の出展は、知恵産業融合センターの活動をPRする良い機会でもありましたが、それ以上に、地元企業様との多くの出会いがあり、新たなご支援につながる試みとなりました。

これまで以上に、商品化など出口に近い部分の技術支援や販路開拓支援を行って参ります。多数の方に展示をご覧いただき、ありがとうございました。



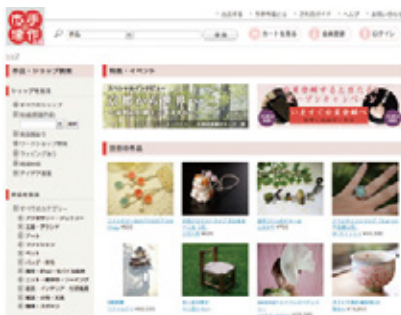
●Cool Kyoto 様
「戦国鎧ジャケット
- パーツ分解 -」



●KYOTO CARBON
TEXTILE PROJECT 様
「KYO CARBON-12 種の織紋様」



●手作市場様
「インターネットサイト手作市場」



クリエイターマーケット「手作市場」10/8 オープン！

京都発の手づくり品マーケット <http://tzkuri.com/>

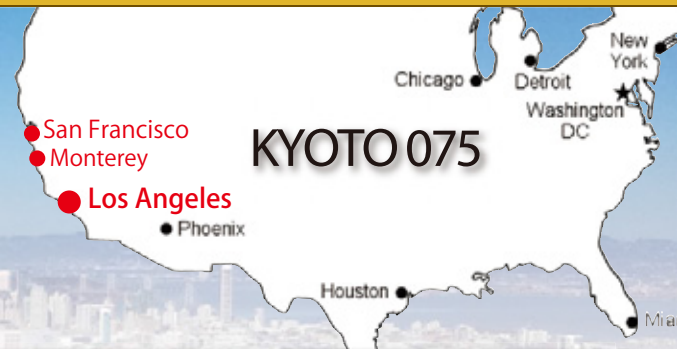
知恵産業融合センターでは、“手作りの作品”をコンセプトにしたクリエイターマーケット「手作市場」をご支援しています。「手作市場」は、日本の手作りの原点とも言える伝統工芸の町・京都から発信し、距離を越えた、人と作品との「特別な出会い」を提供します。

インターネットを通して、商品の紹介や販売をしてみたいと考えておられる中小企業様や職人の方々に利用してもらいたい、一人でも多くの方に出会いの場を提供したい、一つでも多くの作品を紹介したい、そんな思いから「手作市場」を支援させて頂いております。

「日本酒と酒器がつくる日本文化」の海外販路展開

動画による販路開拓等の進行例をもとにした情報発信

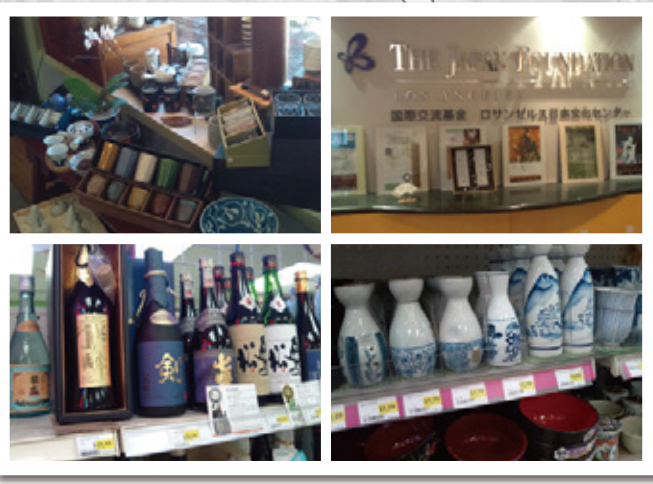
第3弾



知恵産業融合センターでは、「京都のお酒と器」の海外販路開拓に向けて、海外調査での情報収集や動画による情報発信を行っています。

2011年9月19日～26日、再び米国（サンフランシスコ～ロサンゼルス）での調査を実施。今回は、京都市に参加依頼のあった、11月5日にロスで開催される「全米武道祭」の打ち合わせ等も行ってきました。海外販路開拓には、現地へ行き、自分の目で見て感じる事が一番大切だと思いました。

現地での奮闘記は知恵産業融合センターのスタッフブログに掲載していますので、こちらをご覧ください！
 次回の調査では動画配信も予定しています。続編をお楽しみに！



知恵の最前線 レポート②

知恵産業融合センターがご支援している企業を特集。企業の技術や製品、今後の抱負などについてご紹介します。

京都市上京区 GOLD LEAF KYOTO

『箔面（はくおもて）による 新たなライフスタイルの提案』

所在地：京都市上京区浄福寺通寺ノ内下ル大黒町 727
 TEL/FAX：075-431-5676
 URL：http://www.hiroto-rakusho.com/
 事業内容：金銀箔加工技術を使った製品の製造・販売



代表 裕人礫翔氏

金銀模様箔：無限に広がる表情



金銀模様箔による事業を展開しているのが、西陣にある GOLD LEAF KYOTO の裕人礫翔氏。西陣織の帯に織り込まれ、優美な輝きを放つ「引箔」の模様箔を造る伝統工芸士として、現在も職人の技を磨いておられます。この箔に独自の感性をプラスし、これまでに

アートやファッション、インテリア、文化財複製関連などと融合し数々のオリジナル作品を生み出してこられました。知恵産業融合センターでは、これらの表情豊かな金銀模様箔を“箔面（はくおもて）”と名付けさせて頂き、面の表情を活かした素材としての新たな事業展開をご支援しています。



確かな手応え

これまでに桂由美さんや片岡鶴太郎さんなど多くのアーティストと共同制作を行ったり、イタリア、フランスやアメリカなど世界へ飛び出し模様箔の可能性を追求される中で、確かな手応えがあったとのこと。11月9日～12日にはニューヨークの BERGDORF GOODMAN で、“GOLD LEAF KYOTO LINEN COLLECTION” というテーマで展示発表されます。

～これからの暮らしをより豊かに～ 次代の感性に響くもの・こと造り

これまで多くのアーティストから“箔面”のデザイン性を高く評価され、素材としての価値が見い出されています。『現在、多くの職人を抱える工房 [GOLD LEAF KYOTO] として、“箔面”により仕事をとれる、仕事がある商品開発・事業展開を知恵産業融合センターさんの支援を受けて実行中です。一度は西陣から飛び出しましたが、やはり西陣に育ててもらった、凄さがわかった。インテリアやファッション、また海外に目を向け、自分が出向き、西陣の優れた技術を知らせたい、活かしたい。』と礫翔氏の思いは熱い。『特に、次代を担う人々の中で「これは欲しいなあ。要るなあ。」と思われるようなグッズを商品化できるように、他業界とのコラボレーション展開などを積極的に進めていきたい。』と力強く語って頂きました。